



NEWS RELEASE

2016年5月17日

アナログ・デバイセズ、セルラRFフロント・エンドを小型化、省電力化する シリコン・スイッチ新製品 ADRF5130を発表

アナログ・デバイセズ株式会社

[アナログ・デバイセズ社](#) (NASDAQ : ADI) は本日、従来よりも小型かつ低バイアス電流のセルラ無線システム設計を可能にする、高出力（最大出力44W）単極双投（SPDT）シリコン・スイッチ ADRF5130を発表しました。次世代通信インフラが大容量データへの対応を進める中、大量のデータ使用の要求に応えるには、セルラ無線のフロント・エンドにもより小型で高速なものが強く求められています。今回発表したアナログ・デバイセズのADRF5130スイッチは、外部コンポーネントを不要にする徹底した高集積化を実現し、こうした市場要求に応えました。また、既存のPINダイオード・ベースのソリューションと比べて消費電流が極めて小さく、単一の低電圧電源で動作するため、消費電力を低減して効率化します。本製品の製造にはシリコンプロセスを利用し、4 mm × 4 mmという小型LFCSP SMTパッケージに格納されています。

ADRF5130の主な特長と仕様

- 周波数帯0.7 GHz～3.5 GHz
- 挿入損失0.6 dB (typ)
- 50 dBの高アイソレーション
- 68 dBmを超える優れた直線性
- 連続動作モードで44ワットのピーク電力対応

全てのピンに、堅牢な2000 VESD保護を採用しています。また、1マイクロ秒未満でスイッチングを行う、高速なCMOS互換制御インタフェースを採用しています。さらに、高出力アプリケーションに対応した回路構成を用いています。

価格と提供時期

製品	サンプル出荷	量産出荷	1,000個受注時の単価	パッケージ
ADRF5130BCPZ	出荷中	2016年7月	10.04ドル	4 mm × 4 mm LFCSP
ADRF5130-EVAL-Z	N/A	N/A	99ドル (1ユニット)	評価用ボード

【関連資料】

- ADRF5130の製品概要、データシートのダウンロード、サンプル、評価用ボード等の詳細はこちらよりご参照ください。 <http://www.analog.com/jp/ADRF5130> スペックの詳細、ブロック図、特性などの技術資料・データは[データシート](#)（英文）に記載されています
- アナログ・デバイセズのRFスイッチ・ポートフォリオについて詳しくは、こちらをご覧ください。 <http://www.analog.com/jp/products/rf-microwave/rf-switches.html>

##

アナログ・デバイセズについて

アナログ・デバイセズは、半導体製品とソリューションを提供しています。1965年に設立され、世界をリードする信号処理技術で「アナログとデジタル」「夢と現実」との懸け橋を担ってきました。「[想像を超える可能性を](#)」という新たなスローガンを掲げ、イノベーションを加速し、ブレークスルーを生むソリューションをお客様と共に切り拓いていきます。 <http://www.analog.com/jp>

■ 本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先 ■

アナログ・デバイセズ株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 marcom.japan@analog.com

または

株式会社プラップジャパン 担当：谷本、宮原

電話 03-4580-9109 analogdevices.pr@ml.prap.co.jp